

【スタッフのひ・と・り・ご・と】

軽作業班新米の松浦です。

ずっと小さい子供達と関わってきて、ひよんなことからあゆみの仲間に！あゆみではメンバーさんからいろんな事を気付かせて頂きました。私のモットーはみんなの笑顔を見せてもらうこと「できない。」じゃなくてどうしたら「できるんだろう。」と一人一人のメンバーさんにいろんなボールを投げたいと思っています。そうするうちにきつときつと何かのきっかけでみつけて少しずつ仲間としてつながってきました。軽作業班のみんなも今新しい内職にスタッフもいろいろ工夫を考え、それにメンバーさんが応えいつの間にか、みんな頑張るから私も頑張る！という雰囲気がとても心地いい今日この頃です。あゆみのみなさんから力を頂いて私ももう少しだけ頑張ろうかなって思いました。

みなさん、こんにちは。4月から軽作業班に所属している原田です。

コロナの影響でお家時間がいつも以上に長くなり、普段出来ない事に取り組んだりしている人も多いと思います。私といえば、「料理」を作る機会が増えました。普段はスーパーの惣菜コーナーで出来合いのものを買う程度でしたが、お家時間での過ごし方を少し変えてみよう、材料や調味料を揃えてお休みの日は動画を参考に一から作ってみよう、野菜を切ったり、煮たり、揚げたり、味付けをしたり。「お好み焼き、揚げ物、豚汁、等等。」簡単な料理からのチャレンジでしたが、色々な料理を作った事は、自分で食べたいと思ったものがボタン一つですぐに出てきたら早いけれどなんとなく味気なく感じます。自分で材料を揃えて、ある程度の時間をかけて考えて作るからいっそうおいしく感じるし、実家の母や給食の方に作ってもらうとなおさらおいしく感じるのはそうした工程を知っているからだ気がしました。「急がば回れ。」という格言があります。仮に急いでいない場合でも回り道してみると、その分だけたくさんものが見えたり、感じたりするものです。皆さんも失敗を恐れず自分に興味がある事はどんどんチャレンジしてみてください。

多事想ろん

久永 洋

この時期になると、広島と長崎の原爆、終戦記念日等の報道をよく目にします。私自身も小学校の修学旅行で広島原爆ドームを見た時の衝撃は今でも鮮明に残っています。また、当時戦争体験のお話を聞かせてもらい、本当に戦争の怖さや被害に合わせた方の叫び等、今でも思い出されます。コロナウイルスで大変な世の中ではありますが、今一度平和とは何か自分自身に問いかけてみるのも良いかなと思います。

話が変わりますが、コロナウイルス感染症防止対策のご協力ありがとうございます。通所時間の短縮、プログラムの変更等でご不便をおかけしていると思いますが、引き続きご協力のほどお願いしたいと思います。皆さんのおかげであゆみの会は変わらず元気に過ごすことができております。今後も皆さんで相互を支援、自分も周りも大切にしながら、一歩ずつ歩んでゆければと思います。

あゆみニュース

第177号 2020年9月

社会福祉法人あゆみの会

オープンスペースAYUMI

奈良市秋篠町1381-1

TEL: 0742-53-0511

FAX: 0742-53-0512

✉: info@os-ayumi.org



【9月の予定】

サタデーズ・・・19日(土)、26日(土) ※班活動となりますので、内容は各班スタッフへお問合せ下さい。

休業日・・・21日(月) 敬老の日、22日(火) 秋分の日、お休みになります。



【パン班】

なかの
中野

ながかった梅雨もすっかりあ明けて、ミンミンジュワジュワ蝉が鳴く夏本番がやってきました。お盆が過ぎるころには長らく自粛されていた出先でのパン販売も、再開されるめどが少しずつ立ってきており、上り調子のパン班です。ジワジワと毎日暑い日が続きますが、メンバーたちはマスクをしていてもハッキリわかるぐらいのいい顔で一生涯懸命がんばっています！



【ワーク班】

やまとさほ
山本紗穂

すっかり夏らしくなりましたが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？ワーク班のメンバー、スタッフはコロナウイルスはもちろんのこと、熱中症などにも気を付けながら日々、色々な活動に取り組んでいます！先日、ワーク班も魚の制作を行い、夏らしく可愛らしい制作が出来上がりました。「また制作をしたいな」とみんなで相談しています。



【園芸班】

とみた
富田

梅雨のこの時期、園芸班にとっては嫌な季節になりました。夏野菜の大事な時期なのですが畑仕事が出来ず悩んでいます。ただ、雨の合間には、トマト・きゅうり・ししとう・インゲン等頑張っって収穫しています。秋篠パン工房の方にも様々なお野菜が並んでいますので、是非お立ち寄り下さい。コロナが落ち着いたらみなさんに販売したいと思っていますので、今後も、コロナに負けず野菜作りを園芸班全員で頑張ります！写真は水遊びのときのものです。



【ふきのとう班】

きしま
木島

梅雨が明けて、夏本番になりました。ふきのとう班では、毎年作っていた梅シロップが完成し、みんなで梅ジュースを作って美味しくいただきました。梅雨入り前に植えたキュウリやトマトも無事に育ち、収穫もできました。また、午前中運動をがんばった午後からはリラクゼーションをして、ゆっくり過ごしています。



【軽作業班】

はらだ
原田

小暑が過ぎ夏本番を迎えました。軽作業班では、7月、「風鈴、七夕、お魚、夏用マスク。」と盛沢山の創作活動を取り組みました。マスク作りでは、ミシンを自分でする経験ができ、みんなどんな風に完成するのか想像しながら、目の前の作業に取り組みました。完成した作品と一緒に写るメンバーの顔は笑顔いっぱいでした。内職は新しい「ご飯レンジー合炊き。」一日に達成する個数を明確にし、ゴールを目指して日々取り組んでいます。



【手工芸班】

つだ
津田

7月の手工芸班では、創作と紙漉きをメインに活動しました。七夕に向けてメンバーそれぞれ願いごとを短冊に書きました。自粛期間が続く紙漉き作業ができなかったのですが、今月から和紙・商品作りを再開しました。久しぶりの作業で戸惑う事もありましたが、繰り返していくうちに皆の感覚が戻り、綺麗に作れました。来月から商品を作って行きますので是非お買い求め下さい。

